

みんなで目指す「郡山 ごみ減量 20%」

データで見る減らせる「燃やしてよいごみ」

郡山市一人一日当たりのごみ排出量の20%削減に向けて、一人ひとりが出来ることから取り組みましょう！

○一人一日当たりのR5排出量1,102 g

生活系ごみ 706.6 g	可燃	577.1 g
	不燃	27.8 g
	資源	93.0 g
	粗大	8.7 g
事業系ごみ 395.4 g	可燃	393.3
	不燃	0.7 g
	資源	1.4 g

可燃物の内訳は？

ちょっとした工夫で
減量できるんだね！



郡山市の取組は
こちらから→

○生活系可燃577.1 g の推計（組成調査3回平均）

組成調査とは、ごみ減量の施策の基礎資料等とする目的で、燃やしてよいごみの排出状況进行分析しています。調査の結果、燃やしてよいごみの中に28.1%の資源物が含まれていました。

種別		割合 %	重さ g	減量方法
可燃	生ごみ	14.32	82.6	生ごみの約80%は水分、水分を絞ると 約20%減 電動生ごみ処理機で乾燥させると 約80%減 ← POINT コンポストでたい肥化すれば 100%減
	草木	10.43	60.2	天日干しで 約50%減 ← POINT
	繊維くず	4.80	27.7	ズボン（ 370 g ）をリユースする ← POINT
	廃プラ	1.20	6.9	使い捨てスプーン（ 2 g ）などを貰わない
	その他	40.23	232.2	汚れた物は軽くすすぐなどのひと手間 正しい分別 による資源化 ← POINT ティッシュやキッチンペーパー等の 紙類の節約
不燃物		0.92	5.4	正しい分別による資源化
資源物	びん	0.00	0	
	アルミ缶	0.32	1.8	500ml缶 17 g 、マイボトルで減量
	スチール缶	0.03	0.2	350ml缶 25 g 、マイボトルで減量
	ペットボトル	1.13	6.5	500mlの空ボトルが 30 g 、マイボトルで減量
	容器包装プラ	3.11	17.9	レジ袋一枚 7 g 、マイバッグで減量
	紙	23.51	135.7	A4用紙一枚 5 g 、民間事業者や市の回収スポットを活用

3つのP O I N Tで100g減量！

Point1：生ごみは水を切って減量

○捨てる前の水切り 18 g 減 ($86.2 \text{ g} \times 20\%$)

三角コーナーや生ごみネットの水分を絞るだけで約20%の減量が可能です。 専用の水切り器でも、ペットボトルを加工したものでも簡単に水切り可能です。

生ごみ
ダイエット



Point2：草木等は乾燥で減量

○天日干しによる乾燥 31 g 減 ($60.2 \text{ g} \times 50\%$)

数日程度、天日で干して乾燥させると約50%の減量が可能です。草木を広げなくても、袋の口を開けておくだけで乾燥可能です。天気が悪い場合等は、袋の口を下向きにして開けておけば乾燥可能です。

草木等の
処分方法



Point3：食品ロス削減で減量

○合言葉は「適量」 52 g 減 ($103 \text{ g} \times 50\%$)

必要な分を必要な分だけ購入して調理することで、食べずに廃棄される食品ロスを減らすことができます。また、普段捨ててしまいがちな野菜の芯や皮などを使った「減るしいレシピ」などを参考に食品ロス50%削減を目指しましょう！

減るしいレシピ



※R4農林水産省推計 一人一日当たりの食品ロス103 g